



4 生徒会活動について（流螢プロジェクト他）

5 現在、苦勞している点について

（4）グループ懇談 5グループ（各グループ 生徒2～3人、議員3～4人）

会場：議長室・議長応接室・第2委員会室・理事者控室・議員控室

①自己紹介

②高遠高校の取組みについて

③テーマ：この地域の良いところ

④テーマ：議会に若者の力を取り入れるには

⑤その他生徒から要望したいことなど

### 3. 懇談の中で生徒から出された意見

（1）この地域の良いところは

①自然が多い、空気がきれい。

②安心安全

③挨拶をしてくれる、地域の人々がやさしい⇒温かさを感じる、気持ちが落ち着く、安心感が生まれる。

④探究学習で、さくらの湯の復活のために実際に入湯してみた。⇒高齢者の方が話しかけてくれる、SNS等呼びかけ方法によってはもっと集客を狙える。

⑤横断歩道で良く止まってくれる。

⑥地域交流が活発で、人付き合いが深い。

⑦伊那市の広い地域だからこそ手話など専門的なことを学べる。

⑧周りに田んぼがある。田んぼを見るのが好き。

⑨伊那市は祭りが多い。発表できる場所があるのは嬉しい。人も暖かい。

⑩高遠には神社やお寺があるのを知った。出かけて写真を撮っている。

⑪街並みがきれい。

⑫石仏があっている。

⑬水がきれい⇒蛍の活動に繋がった。

⑭伊那市は最先端の取り組みをしている。高遠のまちは古い良いものを持っている。

⑮伊那市駅からのアクセスが、高校生にとって良い。（カラオケ、ゲームセンター、買い物）

⑯伝統、そして高遠のさくらなどがある。

⑰高遠ならではの良さを知ってもらい、高遠高校に入ってくれたら嬉しい。文化祭一般公開で中学生にPRしたい。高遠高校の名をとどろかせたい、PRしたい。

(2) 議会に若者の力を取り入れるためには。傍聴の感想。

- ①傍聴があることを若者は知らないのでは。傍聴の機会をもっと作るべきと思った。
- ②傍聴することで、自分の今まで知らなかった伊那市のことが思った以上にあり、良い機会となった。
- ③傍聴の機会は、義務教育でもっとやった方が良いと感じた。
- ④意見交換会など定期的に交流の場を増やして、多くの方の意見をくみ取ってほしい。
- ⑤難しい言葉で理解できなかった (一般質問傍聴)
- ⑥実際に見れて勉強になった (一般質問傍聴)
- ⑦緊張した。言葉が難しかった。腰が痛くなった (一般質問傍聴)
- ⑧こうした議員との懇談・対話が増えるとよい。
- ⑨高校生の興味関心を受け止めてもらえるとよいのでは。
- ⑩高校生と話す機会が必要。高校生から見たまちのかたちを伝え知ってもらおう。
- ⑪政治に興味を持ってもらうため、気軽に意見を伝えられるようになっていけば良い。  
意見は主婦が多いので、市長への手紙を出しやすいようにスーパーの前とかに箱を置くのがよい。高校生はスマホの方が慣れている。
- ⑫聞く方も回答する方もわかりやすくお願いしたい。 (一般質問傍聴)
- ⑬伊那市が良くなっていく、それをどういう風にやっているか知った。 (一般質問傍聴)
- ⑭全く興味が無かったが、こういう風にやっているんだなとわかった。 (一般質問傍聴)
- ⑮改善していこうとする意思を持ってやっているんだなあと感じた。 (一般質問傍聴)

(3) 要望事項など

- ①あまり不便に感じたことがなく、不満はない。
- ②スクールバスに乗っているが、休日の部活の時間がなく、電車のダイヤも悪く不便である。
- ③休日にできることがあるかどうか重要。四季折々の遊び場があるのが伊那市の良いところ。都会と比べ、自然が多い等伊那市の良いところを宣伝し、知らしていくべき。

- ④デパート系の建物があれば、就職で戻ってきたい。
- ⑤バラまつりのピラ配りなど行ったが、若者の興味を引くには SNS を活用したほうが良いと感じた。
- ⑥障害を持っているが高齢者福祉の実習をしている。高校生以外にも小学生を巻き込んだ活動（高齢者福祉の実習など？）をしてみたい。施設の高齢者も若い子達が来ると喜ぶと思う。
- ⑦高校（部活）はバスケのチームがないので（バスケを）できていない。
- ⑧音楽発表の機会が増えると、学習の機会も増える。機会を増やしてほしい。
- ⑨アニメイトなどアニメやゲーム関係のショップが少ない。メガドンキは長く滞在して遊べるベンチなどがある。もう数回出かけた。
- ⑩写真部に入っている。山が荒れているので、なかなか安全に入っていけない。高遠で川の写真を撮りたくても、下流だと濁っていて透明な川の写真を撮れない。上流には倒木があって、なかなか入っていけない。景観を維持するのにも整備が必要。
- ⑪カラオケボックスが増えると音楽に親しむ人が増えるのでは。楽器の移動などが大変。楽器備え付けの練習所があると良いのでは。
- ⑫駒ヶ根までは乗り継いで通う。便数が少ないので通うのが大変。原付は禁止。自転車は通うのが大変。高遠高校以外の友達と遊ぶときに集まるのが大変。交通費がかかる。バス代は往復 1,240 円。伊那市内で遊ぶ方が楽しいと思う。
- ⑬文化祭の準備期間、遅くなるのでバスの運行時間に間に合わない。親に迎えに来てもらう。 1 便：16：00      2 便：18：30
- ⑭蛍のいる池に行くケモノ道は急な斜面で整備するのが難しい。
- ⑮校舎が古く老朽化しているので修理してほしい。体育館が雨漏りして、クラスマツチで使えなかった。
- ⑯家の土砂災害が心配
- ⑰バス代の補助金が上がったら嬉しい。
- ⑱市民体育館に入るところが分かりづらい。
- ⑲高校生が滞留できるようなたまり場がない。喫茶店でもあれば行くかも？自習室は必要ないかな？
- ⑳例えば、ダンスの発表の機会や場所が増えると嬉しい。（→他の高校のダンス関係者とも繋がったり、伊那祭りや高遠のイベントなどに参加したりすると良いのでは。）

- ②① 絵画芸術作品の展示場所が少ない。（→高遠は町全体が美術館、高校生の作品の展示など話を真剣に聞いてくれると思う。）
- ②② 通学支援を継続して欲しい。（→市から高校へ約 300 万円の支援が行われている。通学支援に 160 万円、さらに検討されても良い。）
- ②③ 若者が住みやすい環境を。（→街灯が少ない暗いなど、気付いたことを積極的に発言すること、メールなど諦めずに発信して欲しい。地元の議員にも伝えて欲しい。）
- ②④ 高遠や高遠高校をもっと地域に広めたい、観光も含めて市ともいろんなことをしてみたい。広めたい。
- ②⑤ 高遠高校の良さを、高遠町の良さを知ってもらいたい。
- ②⑥ 高遠に来る人に、高遠の地名と場所がわかるようにわかりやすいようにマップが必要。バスの停留所にも置いた方がいい。
- ②⑦ 年中高遠町に来るような市の取り組みが必要

#### 4. 生徒から出された意見に対する伊那市議会の検討結果

(3) 要望 ② ⑫ ⑬ ⑰ ⑳	出された意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスに乗っているが、休日の部活の時がなく、電車のダイヤも悪く不便である。</li> <li>・駒ヶ根までは乗り継いで通う。便数が少ないので、通うのが大変。原付は禁止。自転車は通うのが大変。高遠高校以外の友達と遊ぶときに集まるのが大変。交通費がかかる。バス代は往復 1,240 円。伊那市内で遊ぶ方が楽しいと思う。</li> <li>・文化祭の準備期間、遅くなるのでバスの運行時間に間に合わない。親に迎えに来てもらう。 1 便：16：00      2 便：18：30</li> <li>・バス代の補助金が上がったら嬉しい。</li> <li>・通学支援を継続して欲しい。（→市から高校へ約 300 万円の支援が行われている。通学支援に 160 万円、さらに検討されても良い。）</li> </ul>
	議会初回 検討結果	市には、高遠高校に限らず、高校生に対する通学支援の拡充を検討して欲しい。

	市の担当部局の考え方	<p>◎伊那市教育委員会としては、当面は、現状の制度を維持していきたいと考えています。</p> <p>○高校生に対する通学費等の支援については、次のような制度があります。</p> <p>◇高遠高等学校振興会負担金（学校教育課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中核を担う高遠高等学校の振興を目的に、高遠高等学校振興会が行う遠距離通学者に対するバス通学費補助事業に係る費用の一部を負担しています。</li> </ul> <p>◇母子・父子家庭高等学校生徒等通学費補助金（子育て支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親世帯の高等学校等に通学する生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費の一部を補助しています。</li> </ul> <p>◇通学費貸与制度（長野県）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的理由により修学が困難な家庭に対して、通学費の負担の軽減を図るため、遠距離通学費の貸与制度を設けています。</li> </ul> <p>○全ての高校生を対象に通学費の支援等を行うことは、財政的な面からも難しいため、現在のように、一定の目的を持った支援が必要と考えます。</p> <p>○公共交通機関に対しては、高校生が利用することを踏まえて、利便性の向上や利用者負担の軽減についてその都度要望していますが、それぞれの生徒の状況に応じて個別に対応することは難しいと考えています。</p>
	市議会として の考え・対応	<p>高校生に通学支援策については、現状の制度を維持・継続していくことを確認していきます。</p>
(3) い要望 ⑧ ⑫	<p>出された意見</p> <p>議会初回 検討結果</p> <p>市の担当</p>	<p>・音楽発表の機会が増えると、学習の機会も増える。機会を増やしてほしい。</p> <p>・絵画芸術作品の展示場所が少ない。（→高遠は町全体が美術館、高校生の作品の展示など話を真剣に聞いてくれると思う。）</p> <p>市には、市のイベント情報を各高校へ周知して欲しい。</p> <p>音楽発表の機会、絵画作品の展示について、機会あるごとにお声がけし、相談したいと考えています。以下に現状をお示しします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高遠地区分館文化祭（11月3日～5日）で、音楽発表及び作品の出品を依頼しました。</li> </ul>

	<p>部局の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽発表に関しては、春の葦崎交流、進徳館夏の学校、伊澤修二先生記念音楽祭への参加をお願いしています。また、今年度は東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校との交流（研修旅行受入）もお願いしました。</li> <li>・絵画等芸術作品の展示場所に関しては、信州高遠美術館では毎年、高遠高校卒業制作展を行っています。また、高遠町総合福祉センターやますその壁面開放を予定しています。出展については、今後相談する予定です。</li> </ul>
	<p>市議会としての考え方・対応</p>	<p>今後も、イベント情報などを各高校に一層周知するよう働きかけていきます。</p>
<p>(3) 要望 ⑱</p>	<p>出された意見</p>	<p>文化体育館に入るところが分かりづらい。</p>
	<p>議会初回 検討結果</p>	<p>市で、高遠スポーツ公園文化体育館への分かりやすい案内板の設置を検討して欲しい。</p>
	<p>市の担当部局の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は高遠商店街から文化体育館方向に曲がる道路付近に案内看板が設置されておりましたが、現在は商店街の無電柱化（電線の地中化）や歩道整備など街路整備事業が行われており、案内看板は工事に支障があったので一時的に撤去されている状況です。工事が完成すれば案内看板を新設設置する予定となっています。</li> <li>・近年はインターネットの地図サービスなども充実していますので、そちらの活用もご検討いただければと思います。</li> </ul>
	<p>市議会としての考え方・対応</p>	<p>看板が新設設置されたことを確認していきます。</p>
<p>(1) 地域 ④、 (3) 要望 ③⑤</p>	<p>出された意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日にできることがあるかどうか重要。四季折々の遊び場があるのが伊那市の良いところ。都会と比べ、自然が多い等伊那市の良いところを宣伝し、知らしていくべき。</li> <li>・バラまつりのピラ配りなど行ったが、若者の興味を引くには SNS を活用したほうが良いと感じた。</li> <li>・探究学習で、さくらの湯の復活のために実際に入湯してみた⇒高齢者の方が話しかけてくれる、SNS 等呼びかけ方法によってはもっと集客を狙える。</li> </ul>

<p>議会初回検討結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生以下子どもの日無料などのイベントを計画して、家族を含めた誘客をしてみてもどうか。どのくらい効果があったかなど試行してみてもは？</li> <li>・SNSで呼びかけやアップしてもらい（タグ付けなど）ソフトクリーム無料などの特典をつけてはどうか。</li> </ul>
<p>市の担当部局の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の良いところやイベント情報については、伊那市観光協会がホームページやSNSを活用して随時情報発信しています。</li> <li>・特にSNSは、個人的な情報発信の方が人の行動を誘引する効果が高いとされており、伊那市の事を常に発信し続ける人を増やすことも大事なことでと考えています。高校生や市議会議員のみなさん一人ひとりが日常の情報発信をする機会を増やしてもらえると、PRの効果が倍増しますので、是非一緒に情報発信をお願いします。</li> <li>・観光施設における様々な無料提供は、人の行動を誘引するきっかけになりますが、施設に魅力を感じて訪れた人が、お金を出して何か食べたり体験したりすることが観光産業として一番目指したいことです。そのため、その観光施設に行きたいという動機を持ってもらうことが、特に伊那市で今問われていることだと考えています。</li> <li>・是非、市内の観光施設を利用いただき、利用促進に向けた情報発信をお願いします。</li> </ul>
<p>市議会としての考え・対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の意見としてもっとSNSを活用したほうがいいとのご意見をいただいたので、議会としても観光協会での活動、イベント等についてPRして発信していきます。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>観光協会HP</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>伊那びより インスタグラム</p> </div> </div>
<p>(3)要望⑩</p>	<p>出された意見</p> <p>写真部に入っている。山が荒れているので、なかなか安全に入っていけない。高遠で川の写真を撮りたくても、下流だと濁っていて透明な川の写真を撮れない。上流には倒木があって、なかなか入っていけない。景観を維持するのにも整備が必要。</p>

<p>議会初回検討結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川を中心とする景観整備を進めてみてはどうか。災害に関わらない部分についても河川整備についても予算を付けてもらえるよう要望するなどしてみてはどうか。（川辺の学習などの事業もなくなっているため）</li> <li>・市内高校の写真部などとも協力して、市内の写真スポット（公開できるような場所）など選定して一般公開などしてみてはどうか。</li> <li>・山が荒れている部分については50年の森林ビジョンとも絡めて荒廃した森林の整備なども検討してほしい。</li> </ul>
<p>市の担当部局の考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の多くの河川は国（天竜川上流河川事務所）及び長野県（伊那建設事務所）が管理している河川であり、出されたご意見は、それぞれの管理者に伝えます。</li> <li>・写真を撮ることを楽しみにする人は、他の人とは違う場所やアングルを求めることが多く、自ら撮影スポットを探し出すことをも楽しみにしているのではないかと思います。写真撮影場所を一般公開することは、写真撮影を始めようとする人には有効かもしれませんが、自ら撮影スポットを探す楽しみを奪ってしまうことになると考えます。</li> <li>・伊那市は総面積の約82%が森林であり、そのうち民有林の多くが林齢50年以上となり伐期を迎えているが手の入っていない森林がほとんどです。近年は予想をはるかに超えるような集中豪雨も発生し、河川上流域での倒木などの山地災害も増えている状況であります。市としては、林業事業者と協力しながら森林経営が成り立つ森林（人里に近い森林、傾斜の緩い森林等）から優先的に森林整備を進めていきたいと考えています。また、河川上流での山地災害対策として、国や長野県に対し治山事業の要望も行っていきます。</li> </ul>
<p>市議会としての考え・対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開しても差し支えない撮影スポットなど公開してもらえるよう働きかけていきます。</li> <li>・伊那市のインスタグラム「伊那びより」でも伊那らしい景色の写真が掲載されているので参考にしてみてください。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>伊那びより インスタグラム</p> </div>

(3) 要望 ⑳	出された意見	例えば、ダンスの発表の機会や場所が増えると嬉しい。(→他の高校のダンス関係者とも繋がったり、伊那祭りや高遠のイベントなどに参加したりすると良いのでは。)
	議会初回検討結果	伊那市商工会や J A なども含めてイベントの中でダンスだけではない発表の場があるのかなど情報が伝わるような仕組みはあるのか。高校生や市民が参加しやすい環境があるとよい。
	市の担当部局の考え方	<p>現状では伊那市商工会や J A などのイベントについての把握はしておりません。またイベント開催のプレスリリース時では、既にイベントそのもの骨子ができた状態になるため、その時点での把握は参加しづらいと考えます。</p> <p>イベント立案時から参画することで発表の場に繋がると考えますので、伊那市商工会、J A などには事前にダンス等の参加要請依頼を、参加を希望される学校や団体から提出しておき、声掛けしてもらうなどの方法が適切と考えます。参考としてください。</p> <p>また、発表の場が少ないのであれば、会場等の相談には乗れるかと思えますので、学校の先生に相談して、違う高校ダンス部で協力してダンスイベントを企画してみるというのはいかがでしょうか。</p>
	市議会としての考え・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会として関わる実行委員会や諸団体等にもアピールしていきま</li> <li>す。</li> <li>・議員個人としても関わりのある団体にも呼び掛けていきます。</li> </ul>
(3) 要望 ㉑	出された意見	高遠高校の良さを、高遠町の良さを知ってもらいたい。
	議会初回検討結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校のよさは生徒会や学校でもアピールをしてほしい。</li> <li>・高遠高校は保育園や小中学校との活発な交流もあるので、一般市民が高校の活動を知ることができるような展示や活動の機会があってもいいのではない</li> <li>か。</li> <li>・高遠だけでなく地域の高校の P R をすることは移住定住希望の人たちへ伝えることで伊那市の P R につながるのでは。</li> </ul>
	市の担当部局の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、伊那市では子育て環境を求めて移住してくる方が増加傾向です。</li> <li>・学校の良さ、地域の良さを知ってもらうことの 1 つとして、学校に通う生徒のみなさんやまちに住む人々が魅力を実感し、それらが地域内外の人々に伝わることで、感動や共感が生まれ、「知る」ことにつながります。生徒や地域のみなさんがその良さを伝えていくことが伊那市全体の魅力発信にもつ</li> </ul>

		ながるため、市や民間事業者とも連携を図りながら進めていきたいと考えます。
	市議会としての考え・対応	伊那市議会としても高校の取り組みについて知らないことなどもあるので、高校との交流をさらに深め、懇談会や意見交換会なども含めて情報交換を積極的にすすめて、PRしていきます。
(3) 要望 ②⑥	出された意見	高遠に来る人に、高遠の地名と場所がわかるようにわかりやすいようにマップが必要。バスの停留所にも置いた方がいい。
	議会初回検討結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高遠駅内のマップや配布物などで不足しているものがあれば必要に応じて対応してもらいたい。</li> <li>・さらなるわかりやすい観光マップや情報の発信をお願いしたい。</li> </ul>
	市の担当部局の考え方	マップについては、目的地が決まっていればスマホの地図アプリを利用する人も多いと思いますが、紙ベースのマップを必要とする人もいらっしゃいますので、必要に応じて配布可能な場所にマップを配置していきます。また、高遠町地区は観光案内所を設置して、観光案内の充実を図っていますので、SNSでの観光情報発信を含めて、引き続き情報発信を進めていきます。
	市議会としての考え・対応	今あるマップの中でも見やすいものなどありますが、発行年が古いものもありますのでマップの更新などもお願いしていきます。
(3) 要望 ②⑦	出された意見	年中高遠町に来るような市の取り組みが必要
	議会初回検討結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市でもさくら祭り、バラ祭り、もみじ祭り、そば、石工など通年観光にむけた取り組みを行っているが冬場の誘客について課題がある。</li> <li>・ジビエ加工施設が竣工したりジビエと合わせた取り組みも考えてみてはどうか。</li> <li>・冬の誘客については今までにないような取り組みも検討してほしい。</li> </ul>
	市の担当部局の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高遠町地区では、通年観光の実現に向けて市民の皆さんに協力しながら事業を展開していますが、冬場の誘客は課題となっています。</li> <li>・高遠町地区がどんな街になれば訪ねてみたい場所になるのかを、考えて、決めて、動くのは市の職員ではなく、市の職員も含めた市民だと考えます。季節を選ばず、または季節ごとに訪ねてみたいという場所に高遠町地区がなるために、誰が何をしたらいいかという問いを、いわゆる市の職員だけでな</li> </ul>

	く、市議会議員、そして一市民として高校生も交えて一緒に考えてみるのはいかがでしょうか。
市議会としての考え・対応	議会としてもそのようなテーマを設定にした意見交換会等を実施し、一緒に考える場を継続的につくり、新たなアイデアなどが出てくるように知恵を出していきたいと思えます。

議会傍聴



意見交換会 高校取組み発表





意見交換会 高校取組み発表



グループ懇談



グループ懇談



全体会 感想発表



全員で記念撮影

